

〈分野横断的な施策の推進〉

第5節 県民・事業者・NPO・行政等が連携して 取り組むネットワークづくり

(1) 現況

分野ごとの施策を県民総ぐるみで進めるには、社会の構成員すべてが自主的かつ積極的に環境に配慮した行動を実践することが重要であり、県内ではレジ袋の無料配布廃止を契機に、環境保全活動を実践する意識が高まっています。

また、県内では、県民・事業者・NPO・行政等が様々な環境保全活動を実施していることから、互いの特長を活かしながらか連携することで、より効果的な取組みが期待されます。

(2) 講じた施策

① 地域活動の活性化、NPO等の育成、活動参加の促進

ア 循環型社会と低炭素社会づくりの推進

県民・事業者のさらなるエコ活動への意識醸成を図るためのエコ活動宣言事業を実施するとともに、G7 富山環境大臣会合の開催に向け、環境に対する理解を深め、県民総参加で環境保全活動に取り組む機運の醸成を図るシンポジウムを県内3会場で開催するなど、エコライフの定着・拡大を推進しました。

イ 自然環境の保全

自然博物館「ねいの里」、鳥獣保護センター等での普及啓発や自然とふれあうイベントを開催しました。

また、県民協働によるライチョウ保護活動を推進するため、「とやまのライチョウサポート隊」を設置しました。

さらに、「とやまの森づくりサポートセンター」を通じて森林ボランティアの活動を支援しました。

ウ 生活環境の保全

エコドライブ、スターウォッチング等の県民参加で取り組む環境保全活動を推進しました。

また、(公財)とやま環境財団と連携して、「地下水の守り人」の養成や「とやま川の見守り隊」の活動支援を行うなど、地域に根ざした水環境保全活動を促進しました。

エ 水資源の保全と活用

河川、海岸等の水辺やその周辺における、県民総ぐるみの清掃や美化活動を推進しました。

また、水田等を活用した地下水涵養や消雪設備の節水対策の啓発、水に関する歴史風土や水文化について情報発信しました。

② 事業者の環境保全活動の取組推進

ア 循環型社会と低炭素社会づくりの推進

産業廃棄物多量排出事業者による排出抑制対策を推進するとともに、「エコアクション21」、リサイクル認定制度を普及・促進しました。

イ 生活環境の保全

公害防止管理体制、環境汚染事故対策の充実等、事業者による効果的な環境管理体制の再構築を促進しました。

また、工場・事業場における自主的な環境保全活動「プラスワンアクション」を推進しました。

ウ 水資源の保全と活用

事業者における節水、雨水浸透による地下水涵養、森林整備活動等を通じて地下水を育む大切さを学ぶ自

然体験学習会の開催等、自主的な地下水保全対策を推進しました。

③ 各主体間での連携の促進

ア 循環型社会と低炭素社会づくりの推進

「環境とやま県民会議」を中心に、多様な主体間の連携を促進しました。

また、事業者と各種団体等との連携を促進する交流会を開催しました。

イ 生活環境の保全

「エコドライブとやま推進協議会」を中心とした「エコドライブ推進運動」を展開しました。

また、「県公共交通利用促進協議会」を中心とした「県・市町村統一ノーマイカー運動」を展開しました。

さらに、行政機関・関係団体が連携した海岸漂着物の発生抑制に向けた取組みを展開しました。

ウ 水資源の保全と活用

ボランティア活動や水文化の都市交流等により、水を通じた交流と連携を推進しました。

また、地域住民が保全に取り組んでいる「とやまの名水」等を巡る体験ツアーを開催しました。

指標の達成状況

環境基本計画に掲げる指標の達成状況及び主な取組みの指標達成への貢献は、表1-61及び表1-62のとおりです。

表1-61 指標の達成状況

指標名及び説明	概ね5年前	現 状	目 標	
			2016年度 (H28)	2021年度 (H33)
環境保全に関する相談件数 環境保全相談室（(公財)とやま環境財団内に設置）への相談件数	450件 2011年度 (H23)	380件 2016年度 (H28)	450件	500件
エコアクション21の認証・登録事業者数 環境省が策定した中小企業向け環境マネジメントシステムであるエコアクション21の認証・登録事業者数	92事業者 2011年度 (H23)	112事業者 2016年度 (H28)	144事業者	194事業者
新県庁エコプランのCO₂削減率 県庁全体の事務事業に伴う二酸化炭素排出量の削減率	2010年度 (H22) 比 7.2%削減 2011年度 (H23)	2014年度 (H26) 比 0.2%削減 2016年度 (H28)	2010年度 (H22) 比 5.0%以上 削減* 2015年度* (H27)	2014年度 (H26) 比 12.5%以上 削減* 2020年度* (H32)

* 新県庁エコプランでは、第3期計画の目標年度を2015年度（H27）、第4期計画の目標年度を2020年度（H32）に規定

表1-62 主な取組みの指標達成への貢献

取 組 み	効 果
エコアクション21の認証・登録に関する講習会等の開催（H28）	講習会に参加した8事業者が認証・登録を取得
新県庁エコプランの推進（H28）	LED照明の導入、高効率空調機への更新等により、県庁全体の二酸化炭素排出量を0.2%削減（H26比）